

日本災害看護学会先遣隊 令和6年能登半島地震活動報告

2024年1月20日(土)

活動隊員：網木政江、福島芳子

1. 活動日時

令和6年1月20日(土) 10:00~19:00

2. 活動場所

珠洲市立健民体育館、珠洲市健康増進センター、正院地区、珠洲市役所

3. 被害状況 (消防庁：1月20日 14時現在)

人的被害：石川県死者232人(うち珠洲市99人)

住家被害：建物全壊 65棟、半壊 1026棟、一部損壊 10,821棟

床上浸水 6棟、床下浸水 19棟

4. 天候 雨 最高気温 7℃ 最低気温 4℃

5. 活動の実際

10:00 石川県金沢駅西口駐車場に集合し、スタートする。

【車内で現地までの経路、道路状況確認、先遣隊活動記録の情報共有】

10:25 出発

10:44 金沢北IC~のと里山街道~横田IC

道路途中、陥没・段差多く時速40km制限

12:30 穴水駅で昼食・休憩

【居合わせたDMAT事務局医師から現地情報入手する】

・高齢者施設の避難を進めている

・珠洲市道の駅に日赤が臨時医療施設を開設

13:30 穴水駅出発

道路途中、陥没・段差多く悪路。道路上に雪はないが道路脇に積雪10cm程度残る状態

15:02 【珠洲市立健民体育館】

明朝の出発場所の確認

15:26 【珠洲市健康増進センター】

珠洲市保健医療福祉調整本部にて派遣チーム受付実施

受付で宿泊場所確保(珠洲市健康増進センター2階)

珠洲市保健医療福祉調整本部から情報収集

・大谷地区の孤立は解消した

・浄水場の被害が大きく当面、復旧困難な状況

・1.5次避難者リスト化をすすめている。避難が完了した高齢者施設を利用し、福祉避難所立ち上げを検討中

・珠洲市総合病院は、163床中、管理栄養士等の人的課題があり、現在は20床で運用中

16:40 【正院地区現地視察、珠洲市役所】

17:55 【珠洲市健康増進センター】

18:05 【珠洲市保健医療福祉調整本部チーム別ミーティング(避難所チーム)】

参加者：DMAT、日赤、HuMA、PWJ、薬剤師、保健師

- ・課題は、①避難所環境の改善：避難所格差。避難所アセスメントデータの入力負担及びデータの活用（改善できているか否かの可視化）
- ②医療・福祉：アルコール依存への懸念、感染症発症時の高齢者世帯の介護支援体制
- ・避難者ゼロに向けてのゴール設定
- ・明日以降も18時～定例ミーティングは継続となる

6. 考察

道路状況は改善されつつあるが、高速道路は通行止めの箇所もあり、金沢駅から陸路で約4時間かかり、悪路が続く慎重な運転が必要であった。21日の集合時間が7時と早朝のため、前日に現地入りした。多くの支援団体が現地入りしており、近隣にはホテルもなく、宿泊可能な公共施設も限られているため、医療支援者用の宿泊スペースの確保は困難な状況である。今後、積雪も予想されており、派遣者の安全の確保のために集合時間の検討は必要と思われる。

1.5次避難所への避難者移動が進みつつあり、学校再開に向けて避難所の状況も日々変化している。そのため、珠洲市保健医療福祉調整本部チーム別ミーティング（避難所チーム）における避難所環境改善の動向や課題共有は、活動計画を立てる上でも重要である。明日は、本日の情報をふまえ、支援先である大谷小中学校の現地状況を確認し活動していきたい。

7. 参考写真



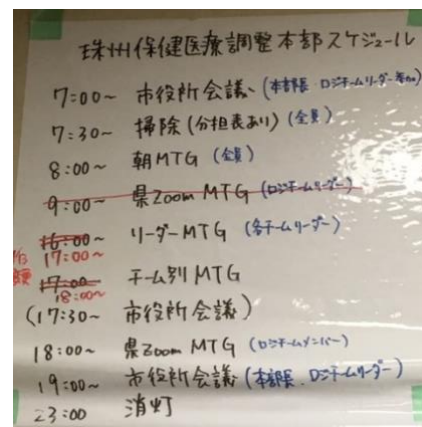
珠洲市立健民体育館



避難所地区担当



倒壊家屋



珠洲市保健医療福祉調整本部スケジュール